

罹患の概要

■最新集計について

集計の期間

罹患年月日が平成20（2008）年1月1日から12月31日の間の1年間

集計の時期

平成24（2012）年9月27日現在

罹患年月日の決め方

- ① 届出による登録例は初めて当該がんと診断された年月日を罹患年月日とする
- ② 届出がなく、死亡小票の写しによってがん罹患が判明した例は、死亡年月日をもって罹患年月日とする

集計の対象

- ① ICD-O-3分類の性状2（上皮内）、3（悪性、浸潤性）で示される新生物
- ② DCO例については、①に加えて、ICD-O-3分類の性状1（良性・悪性の別不詳：例 悪性の明示のない〇〇腫瘍）で示される新生物による死亡で、部位が脳、肝、脾、腎、膀胱、肺

精度指標

DCN：20.6%（上皮内がん除く）19.5%（上皮内がんを含む）

DCO：13.5%（上皮内がん除く）12.7%（上皮内がんを含む）

I/M：2.16（上皮内がん除く）2.29（上皮内がんを含む）

罹患の概要

2008年栃木県において、男性延べ6,666件（上皮内がん除く）6,981件（上皮内がんを含む）、女性延べ4,686件（上皮内がん除く）5,054件（上皮内がんを含む）の、合計延べ11,352件（上皮内がん除く）12,035件（上皮内がんを含む）のがんが、新たに診断された。男性で最も多いがんは胃がんであり、肺、大腸（結腸・直腸）、前立腺、肝と続く。女性で多いがんは乳房、次いで大腸（結腸・直腸）、胃、肺、子宮と続く（図1）。

図1 部位内訳(%) (表1-Aから作成)

